

令和6年度 有中平和大使 引き継ぎ式を行いました。

令和7年2月7日(金)、教員が見守る中、3年生5名、2年生5名の新旧平和大使による引き継ぎ式を行いました。

3年生代表生徒は、平和大使になったきっかけや、この1年間の活動内容、先輩から引き継いだ被爆アオギリ二世の苗が成長するにつれて実感した命の力強さ、平和への願いを2年生の新平和大使に伝えました。

その思いを受け、2年生代表生徒からも、平和への願いとその象徴であるアオギリの成長を見守り、引き継いでいく決意を伝えました。

最後に代表者同士が握手を行い、3年生が先輩への贈り物として作成したしおり(落葉した葉を使って作ったもの)を一人ずつ渡し合って、無事引き継ぎ式を終えました。

引き継ぎ式のあとは、取り木をしていたアオギリの先端部分を切り、新しい苗木として植え替える作業を新旧平和大使で協力して行いました。

近くにいた2年生の生徒も立ち止まって一緒に見守ってくれ、新しい苗木とともに、後輩達へバトンが繋がっていくようで、嬉しい時間でした。

※有中平和大使とは

令和4年度の本校2学年から始めた、「平和を願いその実現のために共に活動をしていく」代表生徒のことです。折り鶴リースや平和メッセージリボン作成の呼びかけ、被爆アオギリ二世の植樹を行うなどの活動をしてきました。令和5年度以降は主にアオギリの成長の記録・見守りなどを行っています。



